

新規・継続別	新規	分野	農道の整備		事業番号	53	事業名	県営農道整備(一般農道)			
町村名	須坂市		(ふりがな) 箇所名	すこう 須高		事業年度 (完了年度は見込み)	H23 ~ H27 年度				
事業概要	計画概要 (延長・巾・面積・工種など)	路面改良 L=3,200m、W=6.0(7.5)m				H22年度末 事業進捗率		0 %			
	H23年度以降降実施内容	同上				本工事費等ベース		0 %			
	H23年度実施内容	測量設計 1式				用地補償費ベース		- %			
	年度	全体事業費	H21年度まで	H22年度	H23年度	H23年度以降降					
	事業費計(千円)	300,000	0	0	11,000	300,000					
	財源内訳	国庫支出金	150,000	0	0	5,500	150,000				
		その他	75,000	0	0	2,750	75,000				
県債		67,000	0	0	2,000	67,000					
一般財源		8,000	0	0	750	8,000					
箇所評価	観点	評価項目・指標等	評価			部 ランク	政策評価課 評点	部 ランク	政策評価課 評点		
	必要性 (20)	計画交通量	■1000台以上	□500台以上~1000台未満	□100台以上~500台未満	A	7	A	7		
		受益面積	■200ha以上	□50ha以上~200ha未満			8		8		
		人家連担延長	■総延長の10%未満	□総延長の10%以上~30%未満			5		5		
		小計					20		20		
	重要性 (15)	農業振興地域	■地区内全域指定	□地区内一部指定		A	10	A	10		
		市町村農業振興計画	■位置づけあり	□位置づけなし			2		2		
		設計上の環境配慮項目	■配慮項目あり	□配慮項目なし			3		3		
		小計					15		15		
	効率性 (20)	費用対効果(B/C)	■B/C 1.1以上	□B/C 1.0以上~1.1未満	□B/C 1.0未満	B	6	B	6		
		早期発現度	□効果発現までの年数 2年以内	□効果発現までの年数 3~4年以内	■効果発現までの年数 5年以上		0		0		
		コスト削減へのとりくみ	■コスト削減 有り	□コスト削減 無し			6		6		
		小計					12		12		
	緊急性 (25)	関連事業の有無	□あり	■なし		A	0	A	0		
		農業経営上の支障の有無	■営農上の支障有り	□営農上の支障無し			12		12		
		農村環境の改善	■地域の生活道路としても 必要	□地域の生活道路として必 要でない			10		10		
		小計					22		22		
	計画 熟度 (20)	地域からの要望	□地域住民の内発的な活 動が強い	■市町村からの要望がある	□特に要望ない	B	3	B	3		
		事業情報の共有	□関係者以外に広く周知	■関係者を中心に周知	□特に周知してない		3		3		
		住民参加の状況	□住民が計画策定に直接 参加	■住民や市町村の意見を計 画策定に反映	□住民意見は反映してい ない		4		4		
小計					10		10				
費用対効果(B/C)		14.18		評価の合計		A	79	A	79		
事業 周 辺 環 境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	本地区は、農産物運搬の効率化による地域農業の近代化に資するため、須坂~中野間の基幹農道を昭和48年度から63年度までに整備した地区である。当該区間は、開通以来須坂市により管理されているが、施設の老朽化に加え、隣接する県営日滝原産業団地の造成に伴う大型車交通の増加等の社会的条件の変化により、路面の破損が生じている。									
	地域からの要望経緯	平成21年8月に地元区や須坂市から事業実施要望があり、事業計画等について検討を行っている。									
	事業説明等の経緯	市道として道路を管理者している須坂市(担当:道路河川課)と、現地調査を行いながら計画内容を検討している。									
	環境・景観への配慮項目	既設舗装・路盤の補修・改良工事であり、環境へ負荷が軽減された事業計画となっている。路盤の改良については、「路上再生路盤工法」を採用し、既存路盤材の再生利用を図り、産業廃棄物の削減をさせる。									
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。									
特記事項	特になし。										
地域の合意形成		■全員賛成		□概ね賛成		□過半数賛成		□動向不明		□その他	
部意見	路面の損傷が著しく、農産物の輸送や地域交通に支障を来しているため、必要性、重要性、緊急性が高い。			政策評価意見	必要性、重要性が高く、緊急性も認められる。						